

## 後記

- ◆本年度は新しく、久野真先生をお迎えした。ご専攻は国語学。竹端先生の後任として、ご指導をいただくことになった。
- ◆今年の研修旅行は琵琶湖畔に文学遺跡を訪ねた。好天に恵まれ、充実した楽しい一日を過ごすことができた。
- ◆秋の学術講演会は、講師の先生の急病のため中止のやむなきに至ったのは残念だった。来年度に一層充実した学会行事を企画したい。会員の皆さんのお力添いを寄せてほしい。
- ◆卒業研究発表会が、充実・多彩になったのは喜ばしいこと。会員の皆さんの努力で、研究も学会活動も、さらに豊かなものにしてゆきたい。

△小瀬△

聖徳学園岐阜教育大学国語国文学 第九号

平成二年三月十日 印刷  
平成二年三月十五日 発行

編集 聖徳学園岐阜教育大学国語国文学会  
会長 貞光威

発行所 聖徳学園岐阜教育大学 国語研究室  
501-61 岐阜県羽島郡柳津町高桑二〇七八  
電 〇五八二一七九一〇八〇四

印刷所 昭和印刷と

502 岐阜市岩崎一丁目二二一三  
電 〇五八二一九四一八七八一

